

衆議院外務委員会ニュース

平成 25.11.1 第 185 回国会第 2 号

11 月 1 日（金）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 岸外務副大臣から就任の挨拶が行われました。

2 国際情勢に関する件

- ・岸田外務大臣、石原外務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

小林 鷹之君（自民）

- ・我が国のアフリカ諸国に対する投資を促進するため、政府は今後、どのように取り組んでいくつもりか。
- ・我が国において、外国人、外国資本による土地取引を新たに制限することは、国際約束との関係でどのような問題があるのか。
- ・官民一体となってインフラ輸出を促進するため、政府は今後、どのように取り組んでいくつもりか。

岡本 三成君（公明）

- ・我が国は10月22日に国連総会において行われた核不使用共同声明に賛同したが、過去3回の同声明には賛同していない。なぜ今回は賛同することとしたのか、岸田外務大臣の所見を伺いたい。
- ・国連職員等の国際機関における日本人職員の数は、適正とされる水準の約4分の1しかいない。日本再生戦略において2020年までに日本人職員数を2011年比で20%増加させる目標を掲げているが、具体的な方策について伺いたい。
- ・尖閣諸島「国有化」後の日中関係について、岸田外務大臣の現状認識及び就任以後関係改善に向けて進めてきた取組について伺いたい。